

じょいんと

あなたにとっての男女共同参画とはなんですか？

- 男女共同参画に関わるミニ・シンポジウム
- 性的マイノリティの人権課題と最近の動向について
- 女性活躍インタビュー 「Taverna TABETA? (タベルナタベタ?) 代表」長島麻欣子さん
- 周南市男女共同参画推進員の活動紹介
- 母子父子家庭のみなさまに
- 病児保育をご存知ですか？

山口県
男女共同参画課
LINE 公式アカウント
2次元コード



大事なコロナ対策のひとつ！

コロナ差別をしない！

不安を差別に
つなげちゃいけない

感染者と
その家族への
差別や偏見に×

思い込み、
過剰な反応による
差別や偏見に×



医療従事者や
エッセンシャルワーカーと
その家族への
差別や偏見に×

新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見をなくしましょう。
特設サイトも公開中です。 https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02_00022.html



悪質な行為には法的責任が伴います。信頼できる正しい知識・最新の情報で
行動しましょう。新型コロナウイルス感染症対策（内閣官房） <https://corona.go.jp/>



「#広がれありがとうの輪」プロジェクト（厚生労働省主唱）
https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/qa-jichitai-iryoukikan-fukushishisetsu.html#h2_6



人権相談窓口のご案内 コロナ差別で悩んでいませんか？
https://www.moj.go.jp/JINKEN/index_soudan.html



つらいこと、お困りごと、まずはお話しください！

男女共同参画に関わるミニ・シンポジウム

～いろいろな分野から考える男女共同参画社会～

online

令和3年10月30日、徳山大学ポブラ祭で開催されたミニ・シンポジウムにおいて、徳山大学で活躍されている5名の講師がそれぞれの専門分野から男女共同参画について講演・議論を行いました。



On line Talk から

●小松佐穂子氏（認知心理学）

心・脳のはたらきは男女で違うの？

男性脳、女性脳、とよく聞きますが、脳の作りではっきりとした性差は見られません。脳のはたらき（能力）については性差があり、「空間認識能力」は男性優位、「言語に関する記憶能力」は女性が優位という研究結果が出ています。ただしこれら以外にはっきりとした性差は認められません。脳のはたらきについては性差より個人差のほうが大きいと言えます。

●立部文崇氏（日本語学）

男の人と女の人とで話し方に違いがある？

「～かしら」「～だわ」といった「女性ことば」は、今では、死語に近いとされています。男ことばと女ことばに大きな差はないと考えられそうですが、本当にそうでしょうか。「ちょっと」○○しましょうか？といった、「ちょっと」は聞き手の負担を和らげるために使われるとされていますが、調査したところ女性のほうが多用する傾向がありました。女性のほうが相手の気持ちに配慮する表現を使うとも言えるのかもしれません。

●鈴木 力氏（社会政策学）

日本のジェンダーギャップは縮まるのか？ 女性が活躍できる働き方とは

日本も女性の社会進出が進んでいるようにみえますが、世界からみるとまだまだ遅れています。女性の雇用者に占める非正規の割合は54%、男性の雇用者に占める非正規の割合は22%です。女性の給与額は2019年月給25.1万円だが、男性は月給33.8万円（残業除く月平均）で月間で8万円もの差があります。ではどうすれば女性の処遇を向上させることができるのでしょうか？女性でも家計を支えることのできる賃金、将来設計が可能な安定した正規雇用、自分の能力が発揮できる役職の存在、これらが整備されてこそ日本のジェンダーギャップは解消されるのではないのでしょうか。

●赤松礼奈氏（公共経済学）

女子の大学進学はコスパがいい！

高卒の女性の生涯賃金は1.5億円程度、大卒だと女性は2.16億円、生涯賃金の格差は6600万円ほどあります。男性の高卒は2.1億円、大卒は2.69億円、格差は5700万円の差となり、男女であれば1000万円ほど女性のほうが格差が大きく、女性のほうがより学歴による収入格差が大きいと言えます。また女性だと総合職でなく、一般職を選ぶ傾向があることも影響しているようです。経済学の理論上、個人の所得が多くなると、消費も増え、企業は生産を増やし雇用が増え、ますます景気が良くなることになりま。もし進路について決められないなら大学へ進学してみてもいいかがでしょうか。

コーディネーター●小林啓祐氏（日本経済史）

農業中心の社会から明治以降、いわゆるサラリーマンの登場でお金をもらうのが仕事と考えるようになったのが固定的性別役割分担の大きな転換期だったのかもしれませんが。急に何かが変わるわけではない、少しずつでも変わっていく、そんな社会にしていきたいと思えます。

アーカイブ配信
<https://www.tokuyama-u.ac.jp/news/event/20211021-11335/>

男女共同参画セミナー

性的マイノリティの人権課題と最近の動向について



宝塚大学看護学部 教授

やすはる
日高 庸晴氏

プロフィール
京都大学大学院医学研究科で博士号（社会健康医学）取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センターでは、トランスジェンダー対象の健康教育やゲイ・バイセクシュアル男性対象の疫学研究に従事、その後公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデントなどを経て現職。



マイノリティとは何でしょうか。現代を生きる LGBTs の人は、決して少なくありません。無意識の偏見をなくし、より良い社会を築くためにはどうすれば良いのでしょうか。日高先生のお話や資料から LGBTs について学びました。

Q 男女が社会のあらゆる分野で平等になるために、何が重要だと思いますか？

当日のアンケートからの回答

- 男女をとりまく様々な偏見や固定的な社会通念・習慣・しきたりの改善
- 法律や制度面を見直し、差別につながるものを改善
- 子どもの時から家庭や学校での男女平等の学習

セミナーに参加した感想は？

- 世の中、男と女だけでは分けられないということ。身近にもたくさんの LGBTs の人がいて、小学生のころから悩んでいた人も多いことなどを知った。
- 全ての人が生きやすい世の中であるべきと強く思った。その為には何をすべきかを考える機会になったと思った。
- LGBTs についての議論はどちらかというと避けてきた感がある。対象者の人数が多いことが分かり、社会としても取組が必要だと感じた。
- 性の多様性については、遠い世界の感覚でいたが、そうではないことがわかった。今後、セミナーで学んだことを踏まえて業務に活かしたい。
- 性的指向をカミングアウトしている人ほど自殺未遂リスクが高いことは驚きであった。LGBTs への理解が広がり、いじめや不登校、自殺未遂などが少しでも減ると良い。

女性活躍インタビュー

「ほっと三丘」コミュニティ協議会 副会長
 三丘小学校運営協議会 副会長
 熊毛北高等学校コミュニティスクール活動推進員
 周南市社会教育委員
 ずっと子どもがいるまちプロジェクト
 Taverna TABETA? (タベルナタベタ?)代表



長畠麻欣子さん

『ずっと子どもがいるまちプロジェクト』を立ち上げ

2014年、三丘小学校の児童数が減っていくことに危機感を感じた地域のコミュニティ協議会は、すべての世代がいつまでも元気で楽しく暮らせる地域を目指して、『ずっと子どもがいるまちプロジェクト』を立ち上げました。定住、環境、学校、産業と4つの部会があり、その中の産業部会から、経済活動を通じた地域活性化を目的とした有限責任事業組合 machi-moriが発足。その活動のひとつとして地域の空き家を改修し、2018年には、ちいさな食堂『Taverna TABETA? (タベルナタベタ?)』が生まれました。地元の新鮮な野菜をたっぷり使った料理はとても好評で、日替わり弁当をはじめ、お鍋持参で料理を頼める「おなべでおいで」や、「こども食堂」、小学生が仕入れから関わって運営をする「こどもだがしや」などを行っています。(現在休止中)また、移住希望の方の相談窓口にもなっていて、これまで13組(大人23名、子ども19名)の移住が実現しています。



三丘の魅力を再認識

三丘は、地域の方達がおおらかでとても温かいです。近くなく遠くなく、適度な距離感で関わってくださるので、他所から来た方も、女性も若い方達ものびのびと活動ができます。そんなところが、移住して来られる方にも人気なのだと思います。逆に、移住者の方からは、環境の素晴らしさなどを教えていただき、三丘の魅力を再認識させてもらっています。

現在、地域の空き家を管理するプロジェクトも構築中です。

三世代交流の拠点になる「みんな食堂」

今後は、「こども食堂」を三世代交流の拠点になる「みんな食堂」に発展させていきたいと思っています。また、災害に備えての避難体験や防災キャンプ、防災の視点でのまちあるきなどの催しも行っていきたいです。そして、三丘地域の野菜の魅力を発信し、そこからお土産物へと6次産業化を目指しています。人口減少や耕作放棄地など問題もありますが、豊かな人材と温かい地域の方の力で解決していきたいと思っています。

推進員 REPORT !

周南市男女共同参画推進員の活動をご紹介します!

男女共同参画推進員は市民の皆さんの身近なところで男女共同参画の啓発活動を行っています。

令和3年度は、イベントや地域講座でおなじみの男女共同参画紙芝居に新しい演目『モモタロー・ノー・リターン』が誕生しました。



◀地域講座で初披露▶



◀新作紙芝居 モモタロー・ノー・リターン▶
 制作 周南市男女共同参画推進員
 (原作 奥山和弘 絵 チームなかむら)

昔話の『桃から生まれた桃太郎』を男女共同参画の視点でアレンジした手づくりの紙芝居です。主人公の桃子と仲間たちが、鬼たちを相手に男女共同参画を啓発すると驚きの展開をみせます。

『モモタロー・ノー・リターン』は地域講座のほか、市の出前トークで上演の申し込みができます。男女共同参画クイズなどと併せてお楽しみいただけます。皆さんの申し込みをお待ちしています。

【申込先】
 周南市役所人権推進課
 男女共同参画室
 電話：0834-22-8205
 Email:jinken@city.shunan.lg.jp



【出前トークURL】
<https://www.city.shunan.lg.jp/site/mnb/3289.html>

母子父子家庭のみなさまに

- ひとり親家庭医療費助成制度
- 児童扶養手当
- 母子父子自立支援給付金
- 母子父子寡婦福祉資金貸付制度



周南市には様々な支援制度があります。
 お気軽にご相談ください。



次世代政策課
 〒745-8655
 周南市岐山通1丁目1番地
 こども給付担当
 Tel: 0834-22-8460
 Fax: 0834-22-8351

令和3年度男女共同参画推進月間ポスターコンテスト入賞者



最優秀賞

周南市立太華中学校
第2学年
みうら ななこ
三浦 菜々子さん



優秀賞

周南市立太華中学校
第2学年
たかはし みか
高橋 実花さん



入選

周南市立太華中学校
第3学年
ほらだ なほ
原田 菜歩さん

病児保育をご存知ですか？

病児保育とは、子どもが病気などで保育所等での集団保育が困難な場合で、保護者が就労などによって子どもの保育ができないとき一時的に保育を行う制度です。

【対象者】生後3ヵ月の乳幼児から小学生までの児童

【利用料等】一日 2,000円

半日 1,000円（5時間以内）（所得により減免制度があります。）

昼食、おやつ代～500円

※保育時間、登録方法、持ち物など詳しくは直接実施施設へお問い合わせください。実施施設の詳細は、二次元コードから。



- 「モーモーハウス」（かわむら小児科）
花島町 TEL0834-32-0542
- 「タムタム」（たにむら小児科）
川手1丁目 TEL090-5372-4082
- 「わんぱくの国」（ふじわら医院）
大字大河内 TEL0833-91-7233
- 「パビー」（賀屋小児科）
桜木3丁目 TEL0834-29-0077

シン・さんかく家物語

illustration M/DORI ©



ひとりで悩んでいませんか？ あなたは悪くない まずは、話してみませんか？

配偶者からの暴力（DV）に関する相談窓口

●配偶者暴力相談支援センター（山口県男女共同参画相談センター）

☎#8008（はれれば）

☎DVホットライン（緊急用） ☎0120-238122



性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

●やまぐち性暴力相談ダイヤル あさがお（山口県・24時間対応）

☎#8891（はやくワンストップ）



警察性犯罪相談電話窓口

●山口県警性犯罪被害相談窓口・相談専用ダイヤル

☎#8103（ハートさん） ☎0120-206-110

緊急時は110番 周南警察署 ☎0834-21-0110 光警察署 ☎0833-72-0110

児童虐待相談電話窓口

☎#189（いちはやく） お近くの児童相談所につながります。（24時間対応・無料）

その他の相談窓口

●女性の権利ホットライン（セクハラやDVなど女性に関する相談）

☎0834-28-0244

●周南市子ども・子育て相談センター（妊娠～子育て、女性の困り事等に関する相談）

☎0834-22-0850

●周南市もやいネットセンター（高齢者に関する相談窓口）

☎0834-22-8200

配偶者暴力(DV)等により避難されている方、 避難先で新型コロナワクチン接種ができます。

住民票所在地以外に避難しているDVや性犯罪・性暴力被害者の方については、申請をすることにより、住民票所在地以外の市区町村において新型コロナウィルスワクチン接種を受けることができます。ワクチン接種に必要な接種券等の具体的な申請方法は、避難している居住地の市区町村にご確認ください。被害者等の安全確保に十分配慮した対応を行っております。

男女共同参画情報誌「じょいんと」バックナンバーはこちら
<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/22/3030.html>

